



2022年度 入学試験要項

ポートフォリオ入試

本学受験生サイト



<https://adm.chubu.ac.jp/>

志願者の皆様へ

【ポートフォリオ入試要項について】

この「ポートフォリオ入試」要項には、ポートフォリオ入試の概要と出願から入学手続きまでの事項が書かれています。

はじめに熟読して内容を理解してください。提出書類は間違いのないように十分注意してください。

また、ポートフォリオ入試等についての問い合わせはやむを得ない場合を除き志願者本人が行ってください。

【個人情報の取扱いについて】

出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は、

(1) 入学試験の実施（出願処理・試験の実施等）

(2) 入学手続

とこれらに付随する事項を行うために利用します。上記以外の目的で、本学が志願者本人に通知することなく個人情報を利用することはありません。

なお、本学は、上記利用目的のため、その業務の一部を本学が定める個人情報取扱の基準を満たす業者（以下、「委託業者」という）において行います。業務を委託するに当たり、委託業者に対して委託業務を遂行するために必要となる限度で、お知らせいただいた個人情報の全部又は一部を提供します。提供に際しては、委託業者に対しても、契約により適切な管理を義務付けています。予めご了承ください。

氏名・住所・電話番号等は悪用されてはならない大切な個人情報です。これらを教えた結果、後日執拗につきまともわれたり、思わぬ深刻な事態に巻き込まれることがあります。

自分や友人の個人情報は安易に他人に教えないようにしてください。

中部大学では、問い合わせがあっても志願者の住所・電話番号等は教えません。

また、試験当日、試験場及び駅周辺で合否連絡などを口実に、個人情報を記入させ、その場で連絡料などと称して金銭を支払わせていることがあります。中部大学とは一切関係がありません。十分注意してください。

【合格発表について】

中部大学の合格者発表は、インターネットを利用して行います。

【不測の事態が発生した場合について】

災害等不測の事態が発生したことにより、入学試験の実施等に支障が生じた場合は、ホームページにより周知しますので注意してください。

入試に関する問い合わせ先

中部大学入学センター TEL (0568) 51-5541

インターネット出願の操作に関する問い合わせ先

インターネット出願サポート窓口 TEL (0120) 752-257

○期間 2021年9月15日～2021年10月4日

○時間 9：00～20：00

出願書類の不備等に関する連絡先 ※出願書類に不備のあった方に本電話番号より連絡します。

中部大学入学願書受付センター TEL (0568) 22-7220, (0568) 22-7223, (0568) 22-7244

○期間 出願期間中

○時間 9：00～17：00（平日のみ）

試験当日の問い合わせ先

中部大学代表電話 TEL (0568) 51-1111

目 次

■ 概 要

1. メッセージ	1
2. ポートフォリオとは	1
3. 中部大学の基本理念, 教育目的	1
4. 各学科が定めるアドミッション・ポリシー	2~11

■ 出 願

5. 出願から入学までの流れ	12
6. 募集人員	13
7. 出願資格	13
8. 出願期間	13
9. 出願上の注意	14
10. 受験・修学上の特別な配慮申請について	14
11. 入学料免除制度	15
12. 選抜方法	16~18
各学科の配点, 並びに基準点など	
各学科が今年度行う講義・実習等の予定	
(参考) 昨年度(2021年度)ポートフォリオ入試 講義・実習等内容	
13. 出願書類一覧	19
14. ポートフォリオ各種書類の作成・記入方法	19~20
15. 入学検定料	20
16. 調査書について(記載責任者の先生方へ)	20~21
17. インターネット出願	22~23

■ 受 験

18. 受験票	24
19. 試験場について	24
20. 試験日	25
21. 試験当日の時間割	25
22. 試験当日の注意	25

■ 合格発表

23. 合格発表	26
24. 出身高等学校への合否結果の通知について	26

■ 入学手続

25. 入学手続	27
26. 国の教育ローンについて	27
27. 入学前ガイダンスの開催について	27
28. 2022年度入学者学費等	28

■ その他

29. アンケート	29
30. 中部大学案内図	30

ポートフォリオ入試事前ガイダンス

本学では、ポートフォリオ入試を考えている皆さんを対象としたポートフォリオ入試事前ガイダンスを開催します。

事前ガイダンスは、本学ポートフォリオ入試の概要のほか、各学部・学科の教育内容や特徴をよく理解してもらうためのものです。

開催日	会場
2021年8月8日(日)	中部大学春日井キャンパス
2021年9月11日(土)	

※上記日程は予定であり、変更の可能性があります。最新の情報は、ホームページで確認してください。

PC

中部大学HP→受験生の皆様→イベント情報→ポートフォリオ入試事前ガイダンス
https://adm.chubu.ac.jp/event/pf_guidance.html

(注1) 事前の予約が必要です。人数制限(先着順)があります。

(注2) 事前ガイダンスへの参加がポートフォリオ入試出願の条件ではありません。

ガイダンスに参加しなくても、ポートフォリオ入試に出願することができます。

事前ガイダンスに関する問い合わせ先 中部大学入学センター ☎0120-873941



概要

1 メッセージ

中部大学では、従来の筆記試験では十分に測定できない秘めたる能力や多様な能力を持ち、本学で学びたいという強い意思を持つ学生を評価するために2001年度入試からAO入試（アドミッション・オフィス方式による入学者選抜）を開始し、多くの入学生を迎えてきました。

そのAO入試の趣旨を継続し、新たに「ポートフォリオ」の視点を加えた入試制度を2018年度から実施しています。

この入試では、出願に至るまでに修得した学業及び学業以外の諸成果「ポートフォリオ」と各学科が行う講義・実習等の成果及び面接をとおして評価し、入学者を選抜します。

また、本入試では、学科の定めるアドミッション・ポリシーの要件を優れて上回り学修意欲が高い合格者の入学を支援するための入学料免除制度を設けています。

本学の建学の精神と基本理念に深く賛同し、本学の学修・教育環境を積極的に活用して、深い知識と幅広い領域の学修を志している意欲に燃えた学生を求めます。

2 ポートフォリオとは

「ポートフォリオ」(Portfolio)とは、「紙ばさみ」「書類入れ」という意味です。つまり書類を運ぶためのケースのことを表し、個々の書類を別々に扱うのではなく、書類全体をひとつのものとして扱うという意味を持っています。

中部大学ポートフォリオ入試では、志望理由や入学後の目標、自己推薦や自己評価等の出願書類とともに受験生の皆さんが学習過程で残したノートやレポート、課題達成のために収集した資料や記録、活動の様子を残した写真など、現在に至るまでの学習および学習以外の活動の過程と各種成果をポートフォリオとして提出を求め、知識だけではなく一人ひとりの能力、意欲、将来性なども含めた総合的な人間力を評価します。

3 中部大学の基本理念、教育目的

◇建学の精神

「不言実行、あてになる人間」

◇基本理念

中部大学は、「不言実行、あてになる人間」を信条とし、豊かな教養、自立心と公益心、国際的な視野、専門的能力と実行力を備えた、信頼される人間を育成するとともに、優れた研究成果をあげ、保有する知的・物的資源を広く提供することにより、社会の発展に貢献する。

◇教育目的

本学の教育上の使命に沿い、それぞれの専門分野の基本的な考え方・知識・スキルとそれらを実社会で活用する能力、そして自ら学び続ける能力を身につけた、専門職業人/有識社会人となる人間を世に送り出す。

4 各学科が定めるアドミッション・ポリシー

(各学科のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーは本学ホームページ上で公表しています。)

中部大学情報公表>学びでみる中部大学>学部・学科の情報

https://www3.chubu.ac.jp/facts_figures/study/3policy/



工学部 機械工学科

本学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、以下の「求める人間像」を備えた人を求めます。

求める人間像 1

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像 2 (知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 工学を学ぶのに必要な高等学校における「数学」と「理科」の基礎学力を有している。

求める人間像 3 (思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像 4 (主体性・多様性・協働性)

(6) 機械工学をはじめ科学技術全般に強い関心と高い学習意欲をもち、機械工学技術領域を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

工学部 都市建設工学科

本学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、以下の「求める人間像」を備えた人を求めます。

求める人間像 1

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像 2 (知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 工学を学ぶのに必要な高等学校における「数学」と「理科」の基礎学力を有している。

求める人間像 3 (思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像 4 (主体性・多様性・協働性)

(6) 都市建設工学をはじめ科学技術全般に強い関心と高い学習意欲をもち、地域のデザインを通して地球環境の保全、人間社会の持続可能な発展、災害対策に関わる領域で社会に貢献しようとする意欲がある。

工学部 建築学科

本学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、以下の「求める人間像」を備えた人を求めます。

求める人間像 1

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像 2 (知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 工学を学ぶのに必要な高等学校における「数学」と「理科」の基礎学力を有している。

求める人間像3 (思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
- (5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4 (主体性・多様性・協働性)

- (6) 建築学とともに人間・社会・芸術に強い関心と高い学習意欲をもち、建築設計・計画、建築環境・設備、建築構造、建築生産、建築史、都市計画に関わる領域を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

工学部 応用化学科

本学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、以下の「求める人間像」を備えた人を求めます。

求める人間像1

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2 (知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
- (3) 工学を学ぶのに必要な高等学校における「数学」と「理科」の基礎学力を有している。

求める人間像3 (思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
- (5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4 (主体性・多様性・協働性)

- (6) 化学をはじめ科学技術全般に強い関心と高い学習意欲をもち、化学計測、無機・有機およびナノ複合材料、エネルギー、環境などの領域を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

工学部 情報工学科

本学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、以下の「求める人間像」を備えた人を求めます。

求める人間像1

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2 (知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
- (3) 工学を学ぶのに必要な高等学校における「数学」と「理科」の基礎学力を有している。

求める人間像3 (思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
- (5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4 (主体性・多様性・協働性)

- (6) コンピュータの仕組みや応用に強い関心と高い学習意欲をもち、高度情報化社会において情報科学、ソフトウェア、情報通信、ハードウェアに関わる領域を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

工学部 ロボット理工学科

本学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、以下の「求める人間像」を備えた人を求めます。

求める人間像1

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2 (知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
- (3) 工学を学ぶのに必要な高等学校における「数学」と「理科」の基礎学力を有している。

求める人間像3 (思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
- (5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4 (主体性・多様性・協働性)

- (6) ロボット理工学とともに、ものづくりに強い関心と高い学習意欲をもち、機械、電気、電子、情報工学、生体医工学などに関わるロボット製作や工学デザイン領域を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

工学部 電気電子システム工学科

本学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、以下の「求める人間像」を備えた人を求めます。

求める人間像1

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2 (知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
- (3) 工学を学ぶのに必要な高等学校における「数学」と「理科」等の基礎学力を有している。

求める人間像3 (思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
- (5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4 (主体性・多様性・協働性)

- (6) 電気・電子工学をはじめ科学技術全般に強い関心と高い学習意欲をもち、電力・設備、電機・計測制御、材料・デバイス、通信・システムに関わる領域を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

工学部 宇宙航空理工学科

本学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、以下の「求める人間像」を備えた人を求めます。

求める人間像1

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2 (知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
- (3) 工学を学ぶのに必要な高等学校における「数学」と「理科」の基礎学力を有している。

求める人間像3 (思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
- (5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4 (主体性・多様性・協働性)

- (6) 宇宙航空理工学とともに科学技術全般に強い関心と高い学習意欲をもち、制御理論や流体力学、材料力学などに関わる航空機製造や宇宙に関係する領域を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

経営情報学部 経営総合学科

本学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、以下の「求める人間像」を備えた人を求めます。

求める人間像1

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2 (知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
- (3) 経営学と情報学を学ぶために必要な基礎的な学力を有し、知識の応用力・論理的思考力などを身に付けている。

求める人間像3 (思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
- (5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4 (主体性・多様性・協働性)

- (6) 企業経営と情報に強い関心と高い学習意欲をもち、経営者や会社のキーパーソンとして強い意欲がある。
または、情報システムの知識・技術に関わる領域や会計専門職や会計の知識に関わる領域を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

国際関係学部 国際学科

本学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、以下の「求める人間像」を備えた人を求めます。

求める人間像1

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2 (知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
- (3) 国際関係や他文化を学ぶために必要な基礎的な学力を有し、知識の応用力・論理的思考力などを身に付けている。

求める人間像3 (思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
- (5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4 (主体性・多様性・協働性)

- (6) 世界各国・地域の人々の生活や社会制度、英語や中国語などの外国語、国際関係に強い関心と世界の動きを多面的に理解する学習意欲をもち、積極的に他者とコミュニケーションを図り、多文化共生社会や国際政治・国際経済・国際協力に関わる分野で社会に貢献しようとする意欲がある。

人文学部 日本語日本文化学科

本学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、以下の「求める人間像」を備えた人を求めます。

求める人間像1

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2 (知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
- (3) 日本語・日本文学・日本文化をはじめ人間や文化を学ぶために必要な基礎的な学力を有し、知識の応用力・論理的思考力などを身に付けている。

求める人間像3 (思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
- (5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4 (主体性・多様性・協働性)

- (6) 日本語・日本文学・日本文化をはじめ人間や文化に強い関心と高い学習意欲をもち、日本の言語や文化に関する深い知識と理解力を活かすことのできる領域を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

人文学部 英語英米文化学科

本学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、以下の「求める人間像」を備えた人を求めます。

求める人間像1

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像 2 (知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
- (3) 英語圏の言語・文化をはじめ人間や文化を学ぶために必要な基礎的な学力を有し、知識の応用力・論理的思考力などを身に付けている。

求める人間像 3 (思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
- (5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像 4 (主体性・多様性・協働性)

- (6) 英語圏の言語・文化をはじめ人間や文化に強い関心と高い学習意欲をもち、本格的な英語運用能力と異文化理解力を活かすことのできる領域を通して社会に貢献する意欲がある。

人文学部 コミュニケーション学科

本学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、以下の「求める人間像」を備えた人を求めます。

求める人間像 1

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像 2 (知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
- (3) メディア情報・地域社会をはじめ人間や文化を学ぶために必要な基礎的な学力を有し、知識の応用力・論理的思考力などを身に付けている。

求める人間像 3 (思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
- (5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像 4 (主体性・多様性・協働性)

- (6) メディア情報・地域社会をはじめ人間や文化に強い関心と高い学習意欲をもち、高度なコミュニケーション力と情報文化デザイン力を活かすことのできる領域を通して社会に貢献する意欲がある。

人文学部 心理学科

本学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、以下の「求める人間像」を備えた人を求めます。

求める人間像 1

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像 2 (知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
- (3) 人の「こころ」をはじめ人間や文化を学ぶために必要な基礎的な学力を有し、知識の応用力・論理的思考力などを身に付けている。

求める人間像 3 (思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
- (5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像 4 (主体性・多様性・協働性)

- (6) 人の「こころ」をはじめ人間や文化に強い関心と高い学習意欲をもち、「こころ」に関する問題を論理的に解明し、表現する力を活かすことのできる領域を通して社会に貢献する意欲がある。

人文学部 歴史地理学科

本学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、以下の「求める人間像」を備えた人を求めます。

求める人間像 1

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像 2 (知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 歴史や地理をはじめ人間や文化を学ぶために必要な基礎的な学力を有し、知識の応用力・論理的思考力などを身に付けている。

求める人間像 3 (思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像 4 (主体性・多様性・協働性)

(6) 歴史や地理をはじめ人間や文化に強い関心と高い学習意欲をもち、歴史学・地理学の専門知識と研究方法を活かすことのできる領域を通して社会に貢献する意欲がある。

応用生物学部 応用生物化学科

本学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、以下の「求める人間像」を備えた人を求めます。

求める人間像 1

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像 2 (知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 植物、動物、微生物のバイオサイエンスとバイオテクノロジー分野に関する領域を学ぶために必要な基礎的な学力を有し、知識の応用力・論理的思考力などを身に付けている。

求める人間像 3 (思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像 4 (主体性・多様性・協働性)

(6) 植物、動物、微生物のバイオサイエンスとバイオテクノロジーに強い関心と高い学習意欲をもち、医療や医薬品・食品などのバイオサイエンスとバイオテクノロジー分野に関わる領域を通して社会に貢献する意欲がある。

応用生物学部 環境生物科学科

本学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、以下の「求める人間像」を備えた人を求めます。

求める人間像 1

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像 2 (知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) バイオサイエンスおよびバイオテクノロジーを応用した「環境生物学（生態系における個体の生物学）」に関する領域を学ぶために必要な基礎的な学力を有し、知識の応用力・論理的思考力などを身に付けている。

求める人間像 3 (思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像 4 (主体性・多様性・協働性)

(6) バイオサイエンスおよびバイオテクノロジーを応用した環境生物学に強い関心と高い学習意欲をもち、環境評価や環境問題の解決に関わる領域を通して社会に貢献する意欲がある。

応用生物学部 食品栄養科学科 食品栄養科学専攻

本学科（専攻）は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、以下の「求める人間像」を備えた人を求めます。

求める人間像 1

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像 2（知識・技能）

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 「食」や「栄養」の分野に関する領域を学ぶために必要な基礎的な学力を有し、知識の応用力・論理的思考力などを身に付けている。

求める人間像 3（思考力・判断力・表現力）

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像 4（主体性・多様性・協働性）

(6) 「食」や「栄養」に強い関心と高い学習意欲をもち、食品科学と栄養科学に関わる領域を通して社会に貢献する意欲がある。

応用生物学部 食品栄養科学科 管理栄養科学専攻

本学科（専攻）は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、以下の「求める人間像」を備えた人を求めます。

求める人間像 1

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像 2（知識・技能）

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 「食」と「健康」に関する分野に関する領域を学ぶために必要な基礎的な学力を有し、知識の応用力・論理的思考力などを身に付けている。

求める人間像 3（思考力・判断力・表現力）

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像 4（主体性・多様性・協働性）

(6) 「食」と「健康」に強い関心と高い学習意欲をもち、国家資格としての管理栄養士に関わる領域を通して社会に貢献する意欲がある。

生命健康科学部 生命医科学科

本学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、以下の「求める人間像」を備えた人を求めます。

求める人間像 1

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像 2（知識・技能）

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 病気の予防や健康の維持増進の分野を学ぶために必要な基礎的な学力を有し、知識の応用力・論理的思考力などを身に付けている。

求める人間像 3（思考力・判断力・表現力）

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像 4（主体性・多様性・協働性）

(6) 病気の予防や健康の維持増進に対して強い関心と病気や健康不安の仕組みに学習意欲をもち、臨床検査、

または薬物・資材・機器・医療技術の開発・研究および販売等を通して社会に貢献する意欲がある。

生命健康科学部 保健看護学科

本学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、以下の「求める人間像」を備えた人を求めます。

求める人間像 1

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像 2（知識・技能）

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) ひとの尊厳と権利、ひとの暮らしと健康の分野を学ぶために必要な基礎的な学力を有し、知識の応用力・論理的思考力などを身に付けている。

求める人間像 3（思考力・判断力・表現力）

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像 4（主体性・多様性・協働性）

(6) ひとの尊厳と権利、ひとの暮らしと健康に強い関心と高い学習意欲をもち、看護の専門職として他職種と協働し社会に貢献する意欲がある。

生命健康科学部 理学療法学科

本学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、以下の「求める人間像」を備えた人を求めます。

求める人間像 1

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像 2（知識・技能）

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 医学・生命科学、理学療法を学ぶために必要な基礎的な学力を有し、知識の応用力・論理的思考力などを身に付けている。

求める人間像 3（思考力・判断力・表現力）

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像 4（主体性・多様性・協働性）

(6) 医学・生命科学、理学療法に強い関心と高い学習意欲をもち、理学療法に関わる領域を通して社会に貢献する意欲がある。

生命健康科学部 作業療法学科

本学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、以下の「求める人間像」を備えた人を求めます。

求める人間像 1

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像 2（知識・技能）

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 身体・精神の両面にわたるリハビリテーションを学ぶために必要な基礎的な学力を有し、知識の応用力・論理的思考力などを身に付けている。

求める人間像 3（思考力・判断力・表現力）

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像 4 (主体性・多様性・協働性)

- (6) 身体・精神の両面にわたるリハビリテーションに強い関心と高い学習意欲をもち、作業療法士に関わる領域で社会に貢献する意欲がある。

生命健康科学部 臨床工学科

本学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、以下の「求める人間像」を備えた人を求めます。

求める人間像 1

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像 2 (知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
- (3) 工学と医学が重なる領域を学ぶために必要な基礎的な学力を有し、知識の応用力・論理的思考力などを身に付けている。

求める人間像 3 (思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
- (5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像 4 (主体性・多様性・協働性)

- (6) 工学と医学が重なる領域に強い関心と高い学習意欲をもち、臨床工学技士に関わる領域で社会に貢献する意欲がある。

生命健康科学部 スポーツ保健医療学科

本学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、以下の「求める人間像」を備えた人を求めます。

求める人間像 1

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像 2 (知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
- (3) スポーツや保健医療（医学）が重なる領域を学ぶために必要な基礎的な学力を有し、知識の応用力・論理的思考力などを身に付けている。

求める人間像 3 (思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
- (5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像 4 (主体性・多様性・協働性)

- (6) スポーツや保健医療（医学）に強い関心と高い学習意欲をもち、スポーツ医学を国民の生活の質（QOL）の向上に役立てる領域を通して社会に貢献する意欲がある。

現代教育学部 幼児教育学科

本学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、以下の「求める人間像」を備えた人を求めます。

求める人間像 1

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像 2 (知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
- (3) 乳幼児の保育・教育に関わる領域を学ぶために必要な基礎的な学力を有し、知識の応用力・論理的思考力などを身に付けている。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
- (5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) 乳幼児の保育・教育に強い関心と高い学習意欲をもち、幼稚園教諭・保育士・保育教諭などの専門職業人として社会に貢献する意欲がある。

現代教育学部 現代教育学科 現代教育専攻

本学科(専攻)は、卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)および教育課程編成の方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、以下の「求める人間像」を備えた人を求めます。

求める人間像1

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
- (3) 児童生徒の教育に関わる領域を学ぶために必要な基礎的な学力を有し、知識の応用力・論理的思考力などを身に付けている。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
- (5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) 児童生徒の教育に強い関心と高い学習意欲をもち、小学校教諭・中学校理科教諭・特別支援学校教諭などの専門職業人として社会に貢献する意欲がある。

現代教育学部 現代教育学科 中等教育国語数学専攻

本学科(専攻)は、卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)および教育課程編成の方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、以下の「求める人間像」を備えた人を求めます。

求める人間像1

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
- (3) 中学校教育に関わる領域を学ぶために必要な基礎的な学力を有し、知識の応用力・論理的思考力などを身に付けている。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

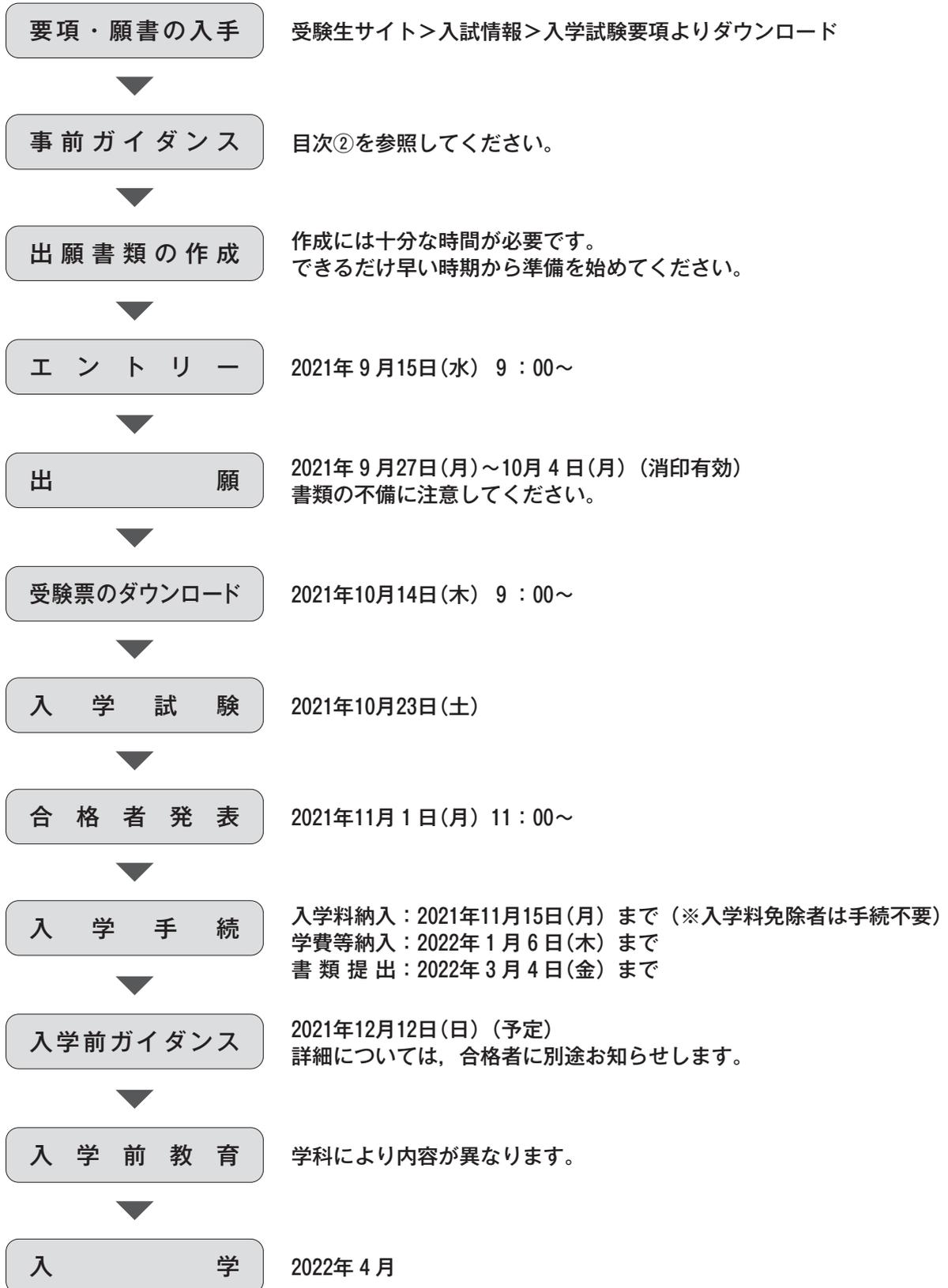
- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
- (5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) 中学校教育に強い関心と高い学習意欲をもち、中学校国語教諭および中学校数学教諭などの専門職業人として社会に貢献する意欲がある。

出願

5 出願から入学までの流れ



6 募集人員

学 部	学 科	募集人員	学 部	学 科	募集人員
工 学 部	機 械 工 学 科	7	応用生物学部	応用生物化学科	5
	都 市 建 設 工 学 科	3		環 境 生 物 学 科 科	5
	建 築 学 科	7		食 品 栄 養 学 科 科	3
	応 用 化 学 科	3		食 品 栄 養 学 科 専 攻	3
	情 報 工 学 科	4	管 理 栄 養 学 科 専 攻	3	
	ロ ボ ッ ト 理 工 学 科	5	生命健康科学部	生 命 医 科 学 科 科	3
	電 気 電 子 シ ス テ ム 工 学 科	7		保 健 看 護 学 科 科	5
宇 宙 航 空 理 工 学 科	3	理 学 療 法 学 科 科		3	
経 営 情 報 学 部	経 営 総 合 学 科	15	作 業 療 法 学 科 科	3	
国 際 関 係 学 部	国 際 学 科	19	臨 床 工 学 科 科	3	
人 文 学 部	日 本 語 日 本 文 化 学 科	7	ス ポ ー ツ 保 健 医 療 学 科 科	5	
	英 語 英 米 文 化 学 科	12	現代教育学部	幼 児 教 育 学 科 科	2
	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 科	7		現 代 教 育 学 科 科	1
	心 理 学 科	7		現 代 教 育 専 攻	1
	歴 史 地 理 学 科	7		中 等 教 育 国 語 数 学 専 攻	1

※応用生物学部食品栄養科学科は食品栄養科学専攻と管理栄養科学専攻、現代教育学科は現代教育専攻と中等教育国語数学専攻に分けて募集します。

7 出願資格

次の1から3の条件をすべて満たす者

1. 中部大学で勉強したいと強く希望し、第一志望として入学を志す者（合格をした場合には本学に入学することを条件とする）
2. 志望する学科が求める人間像に即した志望理由を持ち、入学後の目標が明確な者
3. 以下のいずれかに該当する者
 - (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び2022年3月31日までに卒業見込みの者
 - (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2022年3月31日までに修了見込みの者
 - (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2022年3月31日までにこれに該当する見込みの者

8 出願期間

2021年9月27日(月)～10月4日(月) (消印有効) ※郵便ポストへの投函はできません。

〔注意〕 1. 締切日翌日の9時30分～15時に限り、中部大学入学センター窓口での出願を受け付けます。

2. インターネットによるエントリー開始は9月15日を予定しています。詳細はWEBサイトをご確認ください。出願登録時間は、エントリー開始日の午前9時から10月4日の午後5時までです。期間中は24時間登録が可能です。

※追試験日：2021年12月4日(土) (予定)

感染症等により受験できない場合、対象となることがあります。詳細は [22](#) 試験当日の注意 (P. 25) を参照してください。

9 出願上の注意

- 書類に不明瞭な箇所があった場合、確認のため電話連絡をすることがあります。電話番号0568-22-7220, 0568-22-7223, 0568-22-7244からの着信を見逃さないようにしてください。確認・連絡ができない場合、受験できない可能性があります。
- 入学検定料の他に、支払い手数料が一律で990円かかります。
- 入学検定料払込期限は、インターネット入力を行った翌日の23時59分（締切日は当日の23時59分）までです。払込期限を過ぎると、出願内容が取り消されますのでご注意ください。
- 出願受付期間の締切日は、入学検定料払込みと郵送手続きの時間を考慮してインターネット出願受付を17時までとします。締切日に入学検定料払込みおよび出願書類の郵送をする場合は、郵便局での取り扱い時間を確認し、締切日当日の消印に間に合うように、余裕を持って支払い手続きを行ってください。
- 締切時刻間際になりますとアクセスの増加などにより登録ができない状態になることもありますので、時間に余裕を持ってお早めに出願申し込みを行ってください。
- 出願書類は入学検定料支払い後、簡易書留・速達郵便で送付してください。郵便ポストへの投函はできません。
- 出願書類に不備・不足等がある場合は受付けません。出願に際しては十分注意してください。
- 出願後の志望学科・専攻及び試験方式（試験日を含む）の変更は一切認めません。
- いったん納入された入学検定料及び出願書類等は、返還しません。ただし事由によって返還する場合があります。詳細は15 入学検定料（P.20）を参照してください。
- 出願書類に虚偽の記載があった場合、また、当然記載されるべき事項の記入がなかった場合は、入学後でも入学を取り消すことがあります。

10 受験・修学上の特別な配慮申請について

- ・病気・負傷や障がい等のために受験・修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願前に事前申請を行ってください。
- ・期限までに申し込みがない場合は配慮ができないことがありますので、予めご承知おきください。
- ・申請内容に基づき、個々の症状や状態、程度に応じて受験上及び修学上の配慮について検討しますが、場合により、事前面談をお願いすることや、ご希望に添えないこともあります。ただし、事前面談の可否や内容が合否に影響を与えることはありません。
- ・急な病気や怪我のため、受験に際し、配慮が必要となった場合はすみやかに本学入学センターまでご連絡ください。

申請の流れ

1. 電話による申し込み

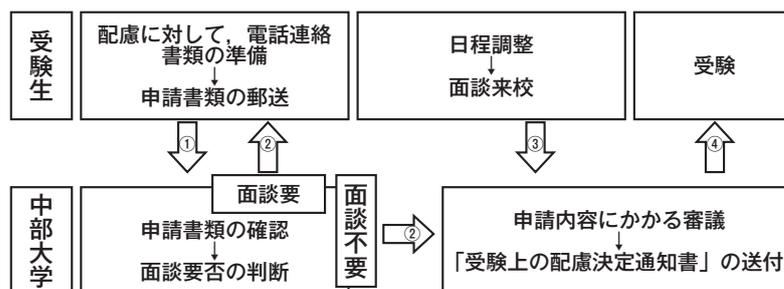
- ・期限までに本学入学センターへ電話にてお問い合わせください。
- ・必要に応じて、本学にお越しいただく場合があります。

2. 申請書類の提出

下記A～Cの書類を本学入学センターへ提出ください。

- A. 受験・修学上の配慮申請書（本学WEBサイトよりダウンロードし、必要事項を記入してください）
- B. 医師の診断書のコピー（現在の体調および必要な措置に関する医師の見解について、具体的に示されたもの）
- C. 障害者手帳等の写し（該当者のみ）

【申請のフロー】



〈申請期限〉

入学試験に出願の場合は、出願開始日の6週間前までに申請してください。申請に間に合わない場合は、当該入試での配慮提供（支援）ができない場合がありますので、ご注意ください。

3. 配慮事項決定通知について

- ・提出された申請書類に基づき、本学で配慮事項を決定し、配慮事項決定通知書を送付いたします。
- ・決定に時間を要する場合がありますので、可能な限り早めに相談してください。
- ・出願書類を提出する際、本学が送付した「配慮事項決定通知書」のコピーを同封してください。

●事前のお問合せ及び申請書類の送付先

〒487-8501 愛知県春日井市松本町1200

中部大学 入学センター「受験・修学上の配慮申請担当」宛

電話 0568-51-5541 ※受付時間 平日：9:00～17:00

●入学決定・入学後の修学上等のお問い合わせ窓口

中部大学 学生サポートセンター

電話 0568-51-4478 ※受付時間 平日：9:00～17:00

11 入学料免除制度

ポートフォリオ入試において、志望学科における学修意欲が高く、学科の定めるアドミッション・ポリシーの要件を優れて上回る合格者の入学を支援するため、入学手続時における入学料の納入を免除します。

対象者：全学部で約50名 ※該当者には、合格通知と合わせて通知します。

12 選 抜 方 法

書類審査（調査書，ポートフォリオ），各学科が行う講義・実習等の成果及び面接による総合評価

各学科の配点，並びに基準点など

学部・学科・専攻		評価項目および配点			基準点など ・学科が定める基準点に満たない評価項目がある場合は，総合点に関わらず不合格となります。 ・選考の結果，合格者が募集人員を下回る場合があります。
		ポートフォリオ・書類	講義・実習等	面接	
工 学 部	機 械 工 学 科	30	40	30	各評価項目10点以上
	都 市 建 設 工 学 科	40	30	30	「ポートフォリオ・書類」24点以上，「講義・実習等」18点以上，「面接」18点以上
	建 築 学 科	40	30	30	各評価項目10点以上
	応 用 化 学 科	40	30	30	各評価項目10点以上
	情 報 工 学 科	40	40	20	「面接」10点以上
	ロ ボ ッ ト 理 工 学 科	40	30	30	「ポートフォリオ・書類」24点以上，「講義・実習等」18点以上，「面接」18点以上
	電 気 電 子 シ ス テ ム 工 学 科	25	50	25	「ポートフォリオ・書類」15点以上，「講義・実習等」30点以上，「面接」15点以上
	宇 宙 航 空 理 工 学 科	50	20	30	「面接」10点以上
経 営 情 報 学 部	経 営 総 合 学 科	40	40	20	「ポートフォリオ・書類」24点以上，「講義・実習等」24点以上，「面接」12点以上
国 際 学 部	国 際 学 科	30	40	30	「小論文」「プレゼンテーション」いずれか一方15点以上かつそれぞれ10点以上 ※「講義・実習等」では小論文とプレゼンテーションを実施し，いずれか得点の高い方を評価対象とする。
人 文 学 部	日 本 語 日 本 文 化 学 科	50	25	25	「ポートフォリオ・書類」17点以上，「講義・実習等」及び「面接」9点以上
	英 語 英 米 文 化 学 科	50	25	25	「ポートフォリオ・書類」17点以上，「講義・実習等」及び「面接」9点以上
	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 科	50	25	25	「ポートフォリオ・書類」17点以上，「講義・実習等」及び「面接」9点以上
	心 理 学 科	50	25	25	「ポートフォリオ・書類」17点以上，「講義・実習等」及び「面接」9点以上
	歴 史 地 理 学 科	50	25	25	「ポートフォリオ・書類」17点以上，「講義・実習等」及び「面接」9点以上
応 用 生 物 学 部	応 用 生 物 化 学 科	50	25	25	「ポートフォリオ・書類」26点以上，「講義・実習等」及び「面接」13点以上
	環 境 生 物 学 科	50	25	25	「ポートフォリオ・書類」26点以上，「講義・実習等」及び「面接」13点以上
	食 品 栄 養 学 科 食 品 栄 養 学 専 攻	50	25	25	「ポートフォリオ・書類」26点以上，「講義・実習等」及び「面接」13点以上
	食 品 栄 養 学 科 管 理 栄 養 学 専 攻	50	30	20	「調査書における理科」10点以上 ※「ポートフォリオ・書類」の配点50点のうち，調査書における理科の配点を20点とする。
生 命 健 康 学 部	生 命 医 学 科	40	30	30	「ポートフォリオ・書類」16点以上，「講義・実習等」及び「面接」12点以上
	保 健 看 護 学 科	40	30	30	「講義・実習等」15点以上，「面接」15点以上
	理 学 療 法 学 科	40	30	30	「ポートフォリオ・書類」16点以上，「講義・実習等」12点以上，「面接」12点以上 総合点と同点の場合は「講義・実習等」の得点が高い学生を上位とする。
	作 業 療 法 学 科	40	30	30	「面接」15点以上
	臨 床 工 学 科	40	30	30	「面接」15点以上
	ス ポ ー ツ 保 健 医 療 学 科	50	30	20	「ポートフォリオ・書類」20点以上，「講義・実習等」12点以上，「面接」8点以上
現 代 教 育 学 部	幼 児 教 育 学 科	40	40	20	「ポートフォリオ・書類」20点以上，「講義・実習等」20点以上，「面接」10点以上
	現 代 教 育 学 科 現 代 教 育 専 攻	40	40	20	「ポートフォリオ・書類」20点以上，「講義・実習等」20点以上，「面接」10点以上
	現 代 教 育 学 科 中 等 教 育 国 語 数 学 専 攻	40	40	20	「ポートフォリオ・書類」20点以上，「講義・実習等」20点以上，「面接」10点以上

各学科が今年度行う講義・実習等の予定

学部・学科・専攻		講義・実習等の実施形態及び内容
工学部	機械工学科	講義・演習
	都市建設工学科	講義・討論
	建築学科	実習（与えられた条件下で建築物や物体をイメージし、それをスケッチや模型で表現するとともに、その意図を文章で説明する。）
	応用化学科	講義・実験
	情報工学科	演習・実習・論述
	ロボット理工学科	講義・演習・討論・論述など
	電気電子システム工学科	講義・演習・実習
経営情報学部	宇宙航空理工学科	プレゼンテーション ※プレゼンテーションでは、高校時代に経験・学習した内容や、自分をアピールしたい製作物や自作ソフトウェアなどの具体的な説明をしてください。プレゼンテーションに必要な成果物や機材があれば持参してください。
	経営総合学科	経営総合学科での学修内容に関連する講義を受け、その内容についての理解を問う総合的な演習課題を課します。
国際関係学部	国際学科	小論文・プレゼンテーション（合否判定には両者のうち高得点の方を使用します） ・小論文：「文化や社会、政治や経済などの国際的なトピック」に関するもの。ビジュアル（写真など）を含む資料を読み、意見・感想を書きます。 ・プレゼンテーション：「私の国際体験（海外経験に限らず、国内での多文化経験も含む）」に関するもの。発表の方式は問いませんが、事前に準備をしてきてください。発表時間は5分です。
人文学部	日本語日本文化学科	日本文化に関する資料に基づいて講義を行います。講義では、内容についてディスカッションをした後、自分の意見を文章にまとめてもらいます。評価では、積極的態度、論理的思考力、表現力を重視します。
	英語英米文化学科	英語学習や英語圏の文化について日本語で書かれた短いエッセイを読み、グループワークやディスカッション、ディベートを行います。英語や英米文化への興味の度合いや今後の可能性なども考慮し、総合的に判断し選抜します。
	コミュニケーション学科	ポートフォリオに記載した経験やスキルをどのように活かして、コミュニケーション学科でどのような勉強がしたいのか、どのような「文化情報デザイナー」になりたいのかについての発表（プリントやPowerPoint、Keynoteなども利用可）、および、ディスカッション
	心理学科	演習課題（グループワークやレポート作成等）および面接を通して、心理学を学ぶことに対する目的意識の明確さ、他者と協同し積極的に問題解決する力、適切な論理的思考と表現力について評価し、総合的に優れた人を選抜します。
	歴史地理学科	演習
応用生物学部	応用生物化学科	講義・実習
	環境生物科学科	講義・実習
	食品栄養科学科 食品栄養科学専攻	講義・演習
	食品栄養科学科 管理栄養科学専攻	講義・演習および理科の基礎学力を確認する。
生命健康科学部	生命医科学科	講義および演習
	保健看護学科	講義および講義に関連した演習課題
	理学療法学科	演習
	作業療法学科	講義・演習
	臨床工学科	臨床工学技士の仕事に関する映像を見て、与えられたテーマに沿って作文する。数学と理科（物理・化学・生物より2科目選択）の基礎学力を確認する。
	スポーツ保健医療学科	演習
現代教育学部	幼児教育学科	ピアノ演奏、描画による表現活動
	現代教育学科 現代教育専攻	課題図書に基づき、その内容について発表・討論、文章作成を行う。（当日は課題図書3冊を持参する。） 【課題図書】 ①市川宏伸（編集）柘植雅義（監修）『発達障害の「本当の理解」とは』金子書房、1,430円 ②福岡伸一『生物と無生物のあいだ』講談社現代新書、814円 ③サン＝テグジュペリ『The Little Prince』講談社英語文庫、880円
	現代教育学科 中等教育国語数学専攻	課題図書に基づき、国語・数学の両面から演習を行う。（試験当日、課題図書を持参する。） 【課題図書】 小川洋子『博士の愛した数式』新潮文庫、649円

(参考) 昨年度 (2021年度) ポートフォリオ入試 講義・実習等内容

※2020年10月24日 (土) に実施した内容です。(今年度のものではありません。)

学部・学科・専攻		内 容
工 学 部	機 械 工 学 科	機械工学の基礎的な単元から2つの題材を取り上げて、要点を絞った講義をした後に、その内容についての演習を課した。
	都 市 建 設 工 学 科	社会インフラやまちづくりの概要を紹介した後、各自の土木工学に関わる夢を整理・発表し、そのテーマに関するディスカッションを行った。
	建 築 学 科	与えられた条件下で建築物や物体をイメージし、それをスケッチや模型で表現するとともに、その意図を文章で説明した。
	応 用 化 学 科	身近な調味料に含まれる酸の濃度分析についての講義を受け、実験を行い、実験結果をレポートにまとめた。
	情 報 工 学 科	情報工学の素養を問う数学 (アルゴリズム) 的な課題と小論文課題からなる演習を実施した。
	ロ ボ ッ ト 理 工 学 科	ビデオ視聴した後にテーマに沿って意見を出し、ものづくり体験を通じて製作マニュアルの作成、改良案の作成などを行った。
	電 気 電 子 シ ス テ ム 工 学 科	交流電気回路を題材とした数値計算、波形とその考察に関する講義・実習を行った。
	宇 宙 航 空 理 工 学 科	高校時代に経験・学習した内容や自分をアピールしたい物を提示しながら、具体的な説明をプレゼンテーションし、質疑を行った。
経 営 学 部	経 営 総 合 学 科	経営総合学科で学ぶ分野の基礎的な講義を受け、その内容を踏まえた課題を行った。
国 際 学 部	国 際 学 科	資料 (文章と写真など) を読み、800字程度の小論文を作成するとともに、「私の国際体験」に関するプレゼンテーションを行った。
人 文 学 部	日 本 語 日 本 文 化 学 科	鈴木孝夫氏のエッセー「坊主憎けりゃ」を教材とし、イギリス的な人間観と日本的な人間観についてディスカッションをした後、自分の考えを800字程度で記述した。
	英 語 英 米 文 化 学 科	「大学入試共通テストで民間の英語4技能試験を使用すべきである」という命題に賛成・反対の立場をとり、討論した。討論の後、自らの立場とその立場をとる理由について記述した。
	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 科	ポートフォリオに記載した経験やスキルを、どのように生かしてコミュニケーション学科で勉強したいのか、どのような「文化情報デザイナー」になりたいのかについてプレゼンテーション (プリントやPowerPoint, Keynoteなども使用可) 及びディスカッションを行った。
	心 理 学 科	現代社会で問題となっている出来事が「ころ」にどのような関連があるか、グループで協力しながら討論し、その問題の原因と対処方法をレポートにまとめた。
	歴 史 地 理 学 科	与えられたテーマについて議論した後、自分の見解をレポートにまとめた。
応 用 生 物 学 部	応 用 生 物 化 学 科	応用生物学に関する講義を行い、質疑応答の後、課題に対するレポートを作成した。
	環 境 生 物 学 科	学科でカバーしている主要なテーマについて、パワーポイントを用いての講義を実施した。
	食 品 栄 養 学 科 食 品 栄 養 学 科 専 攻	社会的な問題になりつつある栄養に関するトピックスを取り上げて、講義を実施した。
	食 品 栄 養 学 科 管 理 栄 養 学 科 専 攻	基礎学力や論理的思考能力を確認した。ミニ講義後、講義内容を応用して自分の考えをレポートにまとめた。
生 命 健 康 科 学 部	生 命 医 学 科	与えられたテーマについて講義した後ディスカッションを行い、自分の意見をまとめてレポートを作成した。
	保 健 看 護 学 科	ミニ講義を行った後、講義内容の理解についての設問に解答した。
	理 学 療 法 学 科	基礎学力を確認する設問、および図表を読み解く設問に解答した。
	作 業 療 法 学 科	ミニ講義を行い、講義内容の理解の確認や、集団討議を実施した。
	臨 床 工 学 科	臨床工学技士の仕事に関する映像を見て、与えられたテーマに沿って作文した。数学と理科 (物理・化学・生物より2科目選択) の基礎学力を確認した。
	ス ポ ー ツ 保 健 医 療 学 科	主要5教科に加え保健体育の内容を含み、計算や書きとり、図表理解などの基礎学力を問う内容を行った。
現 代 教 育 学 部	幼 児 教 育 学 科	ピアノ演奏による表現活動を行った。
	現 代 教 育 学 科 現 代 教 育 専 攻	課題図書に基づく発表・討論・文章作成を実施した。
	現 代 教 育 学 科 中 等 教 育 国 語 数 学 専 攻	課題図書「博士の愛した数式」に関する問題演習および発表 (スピーチと文章作成) を行った。

13 出願書類一覧

(1) 出願確認票

中部大学ホームページから「インターネット出願」へ進み、画面の指示に従って入力後、「出願確認票」をプリントアウトし、提出してください。

(2) 写真データ

インターネット出願画面の指示に従って本人写真データをアップロードしてください。出願時に登録したデータは入学後の学生証用の写真としても使用しますので、必ず私服で撮影してください（高等学校等の制服で撮影されたものは使用できません）。

例年、「背景の写り込み」「トリミングの不備」「手振れによる不鮮明」など、受験票及び入学後の学生証の写真として利用できず、再アップロードをお願いするケースがあります。写真店や写真データ取得機能付きの証明写真機の利用を推奨いたします。

(3) 調査書（高認合格（見込）成績証明書）

詳細は、[16](#) 調査書について（P. 20）を参照。

(4) ポートフォリオ一式

詳細は、[14](#) ポートフォリオ 各種書類の作成・記入方法（PP. 19～20）を参照。

※外国人留学生（在留資格が「留学」の方）は、別途、保証書、履歴書・身上調書、健康診断書（以上、本学所定の用紙）、高等学校卒業（修了）証明書または卒業（修了）見込証明書、成績証明書（高等学校全期間）、住民票（全部写し）、現在在籍している機関の成績・出席状況証明書の提出が必要です。中部大学入学センター〔☎（0568）51-5541〕まで問い合わせてください。

※いったん提出された書類はいかなる理由があっても返還、差し替え等はありません。

14 ポートフォリオ 各種書類の作成・記入方法

下記の書類一式を「ポートフォリオ」として扱います。

提出された書類等の変更は認めません。また、書類等は一切返却いたしませんので、控えを各自とっておいてください。

アドミッション・ポリシーに関しては[4](#) 各学科が定めるアドミッション・ポリシー（PP. 2～11）を参照してください。

[4-1](#) ポートフォリオ書類一覧表

提出書類のものがいないか確認して、志願者確認欄に○印を記入してください。

[4-2](#) 志望理由・入学後の目標（所定の様式※）

本学の学部・学科（専攻）を志望した理由及び入学後は何をどのように学びたいかをアドミッション・ポリシーの[求める人間像 4](#)に関連して記入してください。

[4-3](#) 自己推薦書（所定の様式※）

これまでの学習活動、課外活動、社会活動等をふまえ、アドミッション・ポリシーの[求める人間像 1](#)に関連して、あなた自身を推薦する文を記入してください。

[4-4](#) 高校までの学習成果に対する自己評価（所定の様式※）

アドミッション・ポリシーの[求める人間像 2\(3\)](#)に関連し、これまでの学習成果について、自己評価（何を学んだか、学んだことによってどう成長したのか、今後の課題は何か等）を記入してください。

また、自己評価に関連し、特に強調したい資料（学習過程で残したノートやレポート、課題達成のために収集した資料や記録、活動の様子を残した写真等）があれば、拡大・縮小のうえ、所定の様式2枚以内にまとめた上で貼付してください。

貼付する資料の裏面に志望学科、氏名を記入してください。

貼付する書類がない場合も必ず提出してください。（全員提出）

4-5 活動報告書（所定の様式※）

アドミッション・ポリシーの求める人間像1～4に関連した活動実績や資格取得等がある場合に記入してください。また、根拠資料がある場合、書類のコピーを添付してください。

貼付する資料の裏面に志望学科、氏名を記入してください。

記載する内容がない場合も必ず提出してください。（全員提出）

※本学WEBサイト（受験生サイト）より、所定の様式（PDFファイル）をダウンロードし、記入・提出してください。各様式のWEBサイトへの掲載は8月上旬を予定しています。

15 入学検定料

入学検定料：35,000円

振込期限：2021年10月4日(月)

いったん納入された入学検定料及び出願書類等は、返還しません。ただし以下に該当する場合には、入学検定料を返還します。

(1) 入学検定料返還請求事由

- ①入学検定料を納入したが、出願書類を提出しなかった場合
- ②受験資格を欠く者が出願した場合
- ③出願締切日後に出願した場合
- ④納入すべき入学検定料より過剰に納入した場合

※出願書類提出後、受験を取りやめる、または試験当日欠席した場合は対象となりません。

(2) 返還請求受付締切日

2021年10月6日(水)

本学WEBサイトより「入学検定料返還請求書」をダウンロードし、必要事項を記入したうえで提出してください。

(3) 事務手数料

検定料返還事務手数料として500円徴収します。返金額は事務手数料を除いた金額となります。

16 調査書について（記載責任者の先生方へ）

出身高等学校長が出願前3か月以内に作成し、厳封されたものを提出してください。

高等学校関係者のみなさまへ

調査書の作成に際し、下記のとおりお願い申し上げます。

1. 厳封された調査書であること。
2. 出願締切日から3か月以内の発行日付があること。
3. 卒業（見込）年月の記載があること（例：20XX年3月卒業見込）。

4. 証明の欄に校長印・記載者印があるもの。
記載者氏名は、実際に調査書を作成するにあたって記載した学級担任等の氏名を記載してください。
5. 高等学校全期間の成績が記載されたもの。
卒業見込者は第3学年1学期または前期までの成績が記載されたもの。
第3学年1学期または前期までの成績が出せない場合は履修中科目を記入してください。
 - (1) 3学期制：第2学年3学期までの成績と第3学年の履修科目（注）が記載されたもの。
 - (2) 2学期制：第2学年後期までの成績と第3学年の履修科目（注）が記載されたもの。
 （注）第3学年の履修科目の記入例
 第3学年の成績記入欄に「*」等の記号を付した上、備考欄に「第3学年1学期または前期までの成績が出せないため、第3学年の履修科目に「*」を記載済み」といった一文を記入してください（手書き可）。「*」等の記号を付けられない場合、第3学年の履修科目を記入した別紙を添付してください。
6. 出校停止がある場合、理由の記載があること（例：インフルエンザ、感染症等）。

海外の高校から編入・転入した場合や、海外留学により単位認定を受けた場合

編入前に在籍していた高等学校や留学先の高等学校の発行する「成績証明書」を必ず調査書に添付してください。あわせて、「成績証明書」の日本語による翻訳も添付してください。証明書がコピーの場合には、高等学校長の署名、公印で原本と相違ないことの証明を受けてください。単位認定を受けない海外留学の場合は提出不要です。

海外の高校高等学校を卒業した場合

卒業した高等学校の発行する「卒業証明書」と「成績証明書」を提出してください。あわせて、「卒業証明書」と「成績証明書」の日本語による翻訳も添付してください。

高等学校卒業から長期経過しているため調査書が発行されない場合

卒業から長期間経過しているため調査書が発行されない場合は高等学校が作成した以下の3点が必要です。

1. 調査書発行不可の理由書
2. 成績証明書
3. 卒業（修了）証明書

※成績証明書を発行できない場合は、その旨も追記された1と3の2点を提出してください。

※旧姓（名）の卒業（修了）証明書を使用する場合は、「〇〇により（旧姓）から（現姓）になった」などのように、姓（名）が変わった理由を証明書の余白に記載してください。

日本国内で2つ以上の高校に在籍していた場合

調査書に加え、前籍校の証明書を以下1～3いずれかの方法で提出してください。

1. 厳封された前籍校の調査書（または成績証明書※）を提出
2. 編入・転入した高校が保管する前籍校の成績証明書のコピーに、学校長の署名と公印で原本と相違ないことの証明を受け添付
3. 編入・転入前の成績を転記した場合は、調査書に「〇〇高校からの転記」と明記

※在籍期間が短く調査書や成績証明書が発行されない場合は、その旨を記した高校作成のメモと「在籍／在学証明書」を提出してください。

高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定）合格（見込）者の方

以下1～3いずれかの証明書を提出してください。

1. 合格成績証明書
2. 合格証明書と成績証明書
3. 合格見込成績証明書※合格見込者

17 インターネット出願

- ▶ 「<https://www.chubu.ac.jp/>」 にアクセス。



- ▶ トップページ「インターネット出願」をクリック。
- ▶ インターネット出願ガイダンス画面が表示されます。インターネット出願に関する手順や注意事項が表示されますので、必ずお読みください。
- ▶ 「出願手続き」をクリック。

※図はイメージであり、実際のものとは異なる場合があります。

**必要書類を不備なく全て郵送することで出願が完了します。
最後までよく読み、検定料入金完了後、提出書類を印刷し、必ず郵送してください。**

■ 画面の指示に従って必要情報を入力

- ▶ 入試方式／志願学科・専攻／志願者情報等を登録。
- ▶ 写真データをアップロード。
- ▶ 入学検定料を払い込むコンビニエンスストア、郵便局・Pay-easy〈ペイジー〉対応銀行ATMまたはクレジットカードを選択。

■ インターネット出願に関するお問い合わせ

志願受付操作 サポート窓口	0120-752-257
------------------	--------------

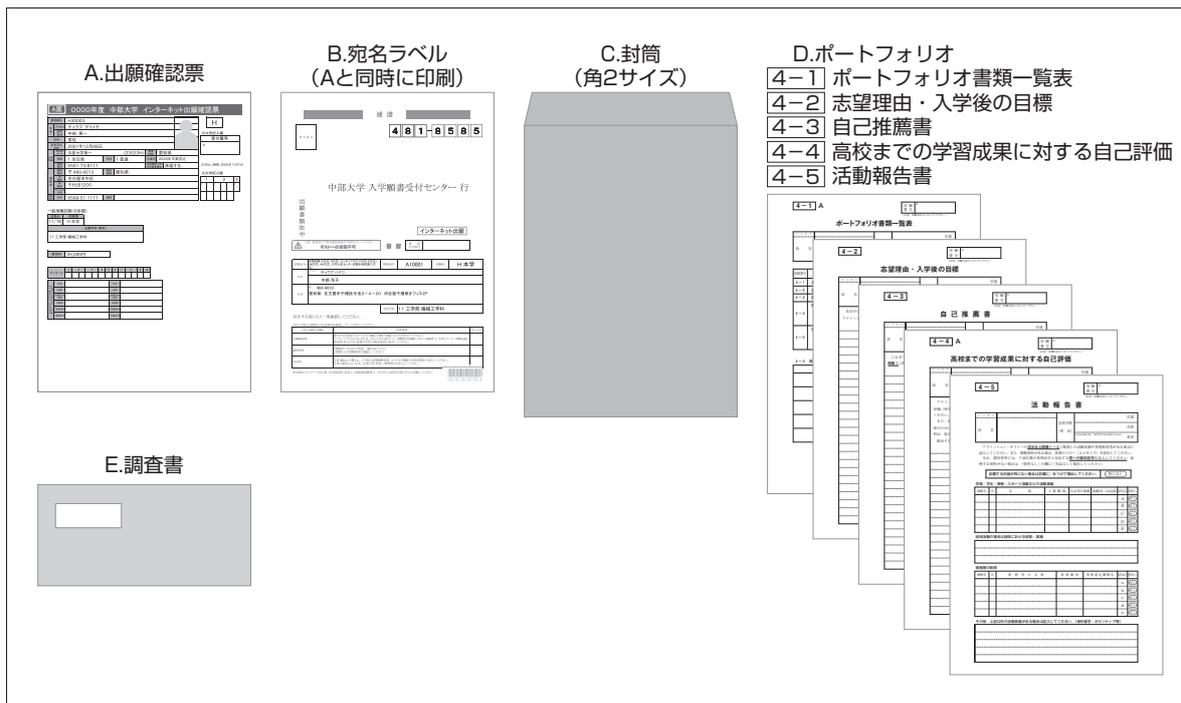
- 2021年9月15日(水)～2021年10月4日(月)
毎日午前9時～午後8時
※公衆電話からはご利用いただけません。

■ 提出書類

① 提出書類一覧

- 出願確認票 (A4)
- 宛名ラベル (A4) Aと同時に印刷。
- 封筒 (角2サイズ) 市販の角2封筒 (各自でご用意ください)。
- ポートフォリオ (4-1～4-5) 本学所定の様式を使用 (片面印刷)。
- 調査書 高等学校で発行。発行から3か月以内のもの (未開封)。

※Dについて 本学受験生サイト>入試情報より様式をダウンロードの上、作成してください。

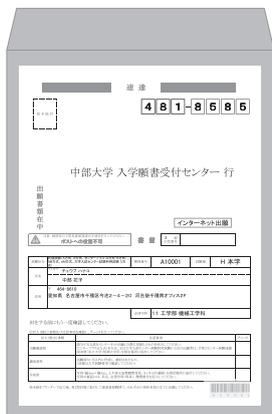


※図はイメージであり、実際のものとは異なる場合があります。

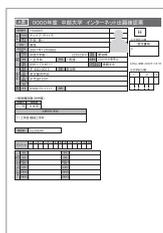
②書類を封入

「封筒 (C)」に「宛名ラベル (B)」をのり付けし、「出願確認票 (A)」と「ポートフォリオ (4-1 ~ 4-5) (D)」「調査書 (E)」を封入します。

封筒 (C) + 宛名ラベル (B)



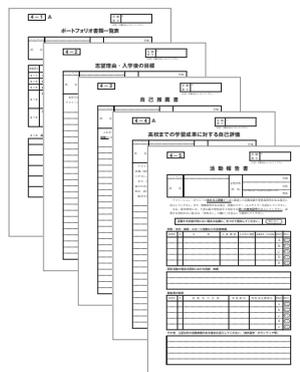
A. 出願確認票



E. 調査書



D. ポートフォリオ (4-1 ~ 4-5)



③郵送

⑨ 出願上の注意 (P. 14) をよく読んで上で、出願期間内に、中部大学入学願書受付センターまで郵送 (速達・簡易書留) してください。

必要書類を不備なく全て郵送することで出願が完了します。

もう一度書類を確認し、検定料入金完了後、提出書類を印刷し、必ず郵送してください。

受験

18 受験票

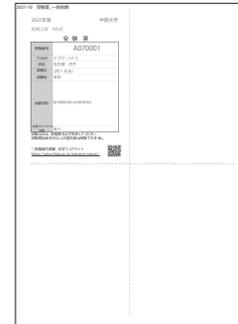
■ オンライン受験票

受験票はインターネット出願画面から「申込確認（2回目以降）」に進み、ダウンロード・プリントアウトし、試験当日持参してください。受験票の郵送は行いません。なお、出願手続に不備があった場合は、その事後処理が終わるまで受験票の発行はできません。

発行開始日 2021年10月14日(木) 9:00～

必ずA4で印刷してください（モノクロ可）。

※図はイメージであり、実際のものとは異なる場合があります。



■ 受験票発行・操作に関するお問い合わせ

志願受付操作
サポート窓口

0120-752-257

●2021年10月14日(木)～2021年10月23日(土)

毎日午前9時～午後8時

※公衆電話からはご利用いただけません。

■ 受験票記載内容の問い合わせについて

入試制度・志望学科（専攻）の誤りがあった場合、至急中部大学入学センターに連絡してください。住所・氏名の誤りは試験当日監督者に申し出てください。

※コンピュータ処理上表記できない文字は、常用漢字またはカタカナを使用します。受験には差し支えありません。

問い合わせ先 中部大学入学センター事務部 入試事務課 TEL.0568-51-4715

19 試験場について

当日の試験場は、本学WEBサイト（受験生サイト）より、各自確認してください。試験場の発表は、10月14日(木)を予定しています。

20 試験日

2021年10月23日(土)

※追試験日：2021年12月4日(土)

感染症等により受験できない場合、対象となることがあります。詳細は、**22** 試験当日の注意 (P.25) を参照してください。

21 試験当日の時間割

9:40	10:00	12:00	13:00
集合	講義・実習等	昼食	面接

22 試験当日の注意

- (1) 当日は受験票、筆記用具、昼食を持参し、昼食は自席でとるようにしてください。
- (2) 受験票を紛失又は忘れた場合には、下記の試験事務室に申し出て、試験当日再発行の手続きをしてください。
〔仮受験票交付所：試験事務室（9号館）〕
- (3) 試験室は8時30分に開場します。9時40分までに指定の席に着席してください。
- (4) 試験開始後30分までの遅刻は認めます。ただし、そのための試験時間の延長はしません。また、30分以降の遅刻については欠席者とみなし受験できません。なお、公共交通機関の遅延・運休等による場合は、中部大学代表電話〔(0568) 51-1111〕に連絡し指示を受けてください。
- (5) 受験生・付添者は、キャンパスプラザを控室として利用できます。
- (6) 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治癒していない者は、他の受験生や試験監督者等へ感染のおそれがありますので、受験をご遠慮ください。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認めるときは、この限りではありません。なお、試験日の前日までに連絡の上、上記により受験をご遠慮いただいた場合、**2021年12月4日(土)**実施予定の追試験を受験してください。なお、追試験についての追試験はありません。詳細は入学センターへお問い合わせください。

本学までの交通機関

- ・ JR中央本線「^{じんりょう}神領」駅下車。(普通列車に乗車してください。快速列車は停車しないので注意してください。)
- ・ 神領駅北口から名鉄バス中部大学線を利用してください(片道210円)。所要時間は約10分です。
- ・ JR高蔵寺駅からの公共交通機関(名鉄バス「中部大学」行)を利用される方は、時刻表を十分確認してください。

合格発表

23 合格発表

合格発表日の午前11時から**合否速報WEBサイト**で合否結果を発表します。なお、**合格通知書の発送は行いません**。必要な方は**入学手続システム**ログイン後の画面から印刷し、保管してください。

合格発表日時 2021年11月1日(月) 11時

■照会方法

本学WEBサイトから**合否速報WEBサイト**に進み、受験番号・生年月日※を入力し、ログインしてください。
※ 8桁数字。

■注意事項

- (1) 電話やメール等による合否の問い合わせには、一切応じません。
- (2) 合否に関する通知書の送付は行いません。合格通知書は**入学手続システム**よりダウンロードしてください。
- (3) サービス開始直後はアクセスが多くつながりにくい状態が予想されます。その場合はしばらく時間を置いてからアクセスしてください。
- (4) **合否速報WEBサイト**、**入学手続システム**での「誤操作」「見間違い」等を理由とした入学手続期限を過ぎでの入学手続は認めません。

24 出身高等学校への合否結果の通知について

本学では、志願者の出身高等学校へ志願者の承諾のもとに合否結果を送付します。

本学は、合否の結果は各高等学校の進学指導上の資料としてたいへん重要な資料と考え、各高等学校長に合否結果の資料の目的を「進学指導上の資料」に限定した取り扱いをお願いして送付しています。

なお、合否結果の通知について、承諾しない方は、インターネット出願登録画面で「承諾しない」を選択してください。

通知承諾の可否は、合否判定に一切関係しません。

入学手続

25 入学手続

- (1) 入学手続の詳細は、後日公表する入学手続要項で確認してください。
- (2) 入学手続期限（締切日必着）を過ぎたものについては一切受理をしません。期限までに手続を完了しない場合は、入学許可はその効力を失います。
- (3) いったん納入された入学料及び入学手続書類等は、返還しません。

入学手続期限（締切日必着）

入学料の納入	学費等の納入	書類の提出
2021年11月15日(月) まで※	2022年1月6日(木) まで	2022年3月4日(金) まで

※入学料免除者として合格された方は、入学料の手続は不要です。

入学辞退者への学費等の返還について

学費等を納入した者で入学を辞退する場合には、入学料を除く学費（授業料・施設設備費・教育充実費）、委託徴収会費等を返還します。返金額は、返還事務手数料（500円）を除いた金額となります。返還手続の詳細は、入学手続要項で確認してください。

26 国の教育ローンについて

入学料、学費、教科書代、アパートの敷金・家賃など、入学時や在学中に必要な資金を融資する公的な制度として、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」があります。

詳しくは、「国の教育ローン」コールセンター（0570-008656（ナビダイヤル）、03-5321-8656）までお問い合わせください。

27 入学前ガイダンスの開催について

中部大学では、入学を予定されている方を対象に「入学前ガイダンス」を開催します。このガイダンスは、高校生から大学生へスムーズに移行できるよう支援するためのものです。

入学前ガイダンス

日程 2021年12月12日(日) (予定)

場所 中部大学春日井キャンパス

* 詳細については、合格者に別途お知らせします。

2022年度入学者学費等

学費等は春学期・秋学期の2回に分けて納入します。なお、保険料は改定される場合があります。詳しくは入学手続要項で確認してください。

(単位：円)

	工学部		経営情報学部		国際関係学部		生命科学学部								現代教育学部			
	応用生物学部		経営情報学部		人文学部		生命医科学科		保健看護学科		理学療法学科・作業療法学科		臨床工学科		スポーツ保健医療学科		現代教育学部	
	春学期 (入学手続時)	秋学期																
入学料	280,000		280,000		280,000		280,000		280,000		280,000		280,000		280,000		280,000	
授業料	465,000	465,000	365,000	365,000	385,000	385,000	495,000	495,000	480,000	480,000	480,000	480,000	465,000	465,000	440,000	440,000	360,000	360,000
施設整備費	130,000	130,000	110,000	110,000	110,000	110,000	175,000	175,000	140,000	140,000	140,000	140,000	130,000	130,000	130,000	110,000	110,000	110,000
教育充実費	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000
修学諸費							40,000	40,000					15,000	15,000				
後援会費	50,000		50,000		50,000		50,000		50,000		50,000		50,000		50,000		50,000	
※ 学生教育研究災害傷害保険料	3,300		3,300		3,300		3,370		3,300		3,300		3,370		3,300		3,300	
※ 医学生教育研究賠償責任保険料							2,000		2,000		2,000		2,000					
※ 学生教育研究賠償責任保険料																		
計	1,003,300	670,000	883,300	550,000	903,300	570,000	1,120,370	785,000	1,045,300	710,000	1,045,300	710,000	1,020,370	685,000	978,300	645,000	879,660	545,000
初年度(2022年度)合計	1,673,300		1,433,300		1,473,300		1,905,370		1,755,300		1,755,300		1,705,370		1,623,300		1,424,660	
2023年度	1,360,000		1,120,000		1,160,000		1,710,000		1,560,000		1,510,000		1,460,000		1,410,000		1,150,000	
2024年度	1,380,000		1,140,000		1,180,000		1,730,000		1,580,000		1,530,000		1,480,000		1,430,000		1,170,000	
2025年度	1,400,000		1,160,000		1,200,000		1,750,000		1,600,000		1,600,000		1,550,000		1,450,000		1,190,000	

※は委託徴収会費等 ※は食品栄養科学科管理栄養科学専攻

入学料・後援会費・学生教育研究災害傷害保険料・

医学学生教育研究賠償責任保険料・学生教育研究賠償責任保険料 … 入学時のみ

授業料・施設設備費 … 2年目以降年額各10,000円増額

教育充実費 … 2年目以降同額

修学諸費 … 2年目以降、

生命医科学科は年額200,000円、保健看護学科は年額150,000円、理学療法学科・作業療法学科・

臨床工学科は年額100,000円(ただし4年目年額150,000円)、スポーツ保健医療学科は年額100,000円、

現代教育学部は年額40,000円

応用生物学部食品栄養科学科管理栄養科学専攻は年額60,000円

※は作業療法学科

1,045,300

1,045,370

1,755,300

1,755,370

1,755,300

1,755,370

1,510,000

1,530,000

1,600,000

その他

29 アンケート

質問の1から4について、インターネット出願登録画面の「アンケート」回答欄に、それぞれ該当する記号(アルファベット)を入力してください。回答内容は合否判定に無関係です。

1. 本学の受験を決めるにあたって、参考にした情報について、該当する記号を記入してください。

(2つ以内)

- | | |
|------------------------------------|---------------------------|
| A. 大学展などの合同進学説明会 | L. 進研アド |
| B. 高校内進路説明会(ガイダンス) | 「Benesse マナビジョンブック」など |
| C. 本学主催のオープンキャンパス | M. マイナビ「学び・学校発見ブック」など |
| D. ホームページ(受験情報サイト:PC) | N. 日本ドリコム「大学・短期大学進学ガイド」など |
| E. ホームページ(受験情報サイト:スマートフォン, タブレット等) | O. ライセンスアカデミー |
| F. ホームページ(大学独自:PC) | 「大学, 短大進路のてびき」 |
| G. ホームページ(大学独自:スマートフォン, タブレット等) | P. I~O以外の受験雑誌 |
| H. 本学からのダイレクトメール | Q. 新聞広告 |
| I. 河合塾「栄冠めざして」など | R. テレビ・ラジオ |
| J. リクルート「進学事典」など | S. その他 |
| K. 大学通信 | |
| 「君はどの大学を選ぶべきか」など | |

2. 本学受験を決めた動機について、該当する記号を記入してください。(2つ以内)

- | | |
|-----------------|--------------------|
| A. 教育内容が優れている | H. 自分の希望する学部・学科がある |
| B. 教授陣が優れている | I. 就職に有利である |
| C. 建学の精神, 校風がよい | J. 研究施設・設備が整っている |
| D. 大学院をもつ大学である | K. 環境がよい |
| E. 国際交流に力を入れている | L. 自宅から通学できる |
| F. 社会的評価が高い | M. クラブ活動が盛んである |
| G. 自分の学力に合っている | N. その他 |

3. 本学の受験を決めるにあたって影響を受けた人物, 相談した人物について、該当する記号を記入してください。(1つ)

- | | |
|---------------|--------------|
| A. 先生 | D. C以外の友人・先輩 |
| B. 父母・家族・親戚 | E. 本学教職員 |
| C. 本学在学学生・卒業生 | F. その他 |

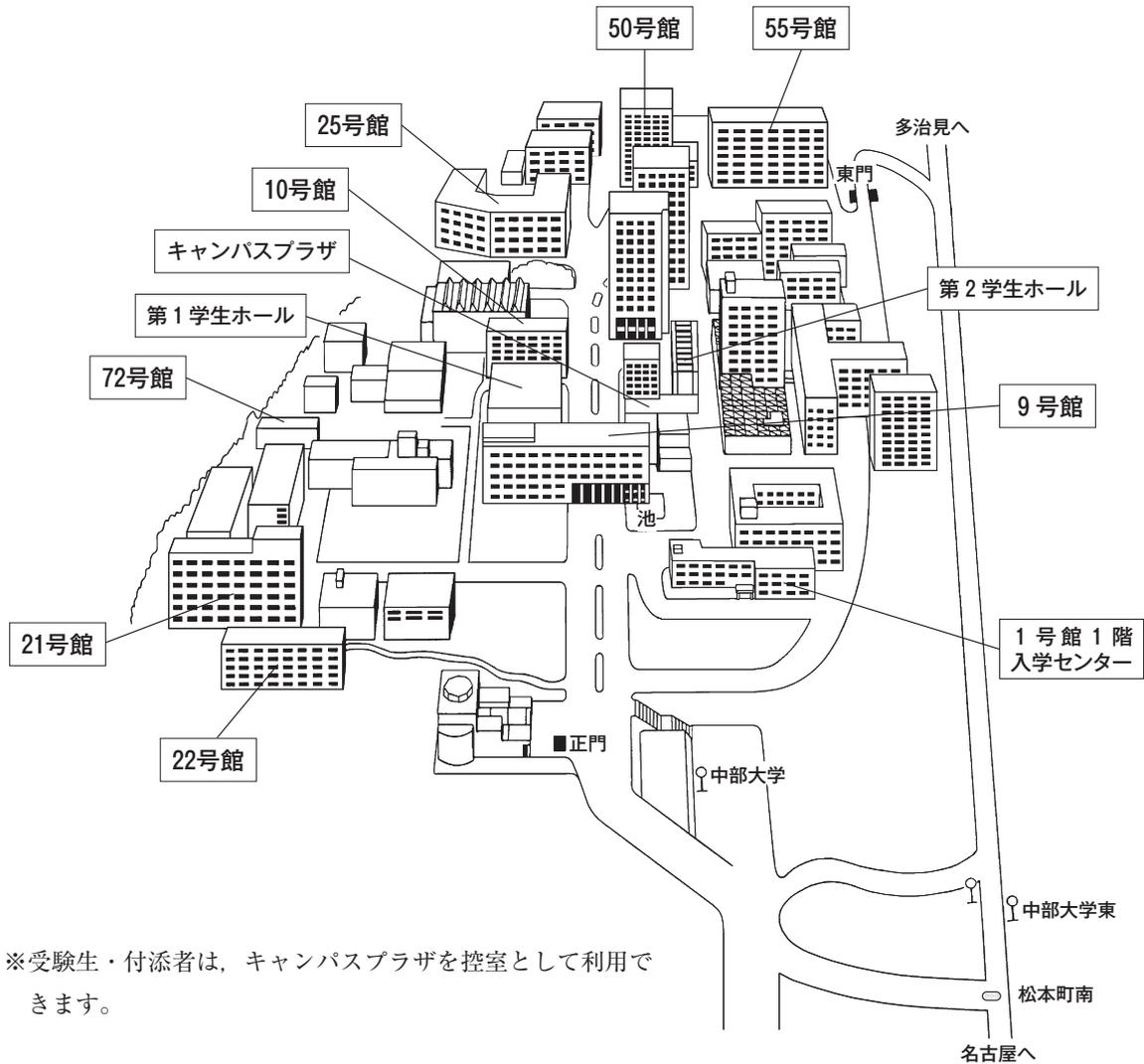
4. 本学の受験を決めた時期について、該当する記号を記入してください。(1つ)

- | | |
|---------|---------------|
| A. 中学時代 | D. 高校3年の夏休みまで |
| B. 高校1年 | E. 高校3年の2学期以降 |
| C. 高校2年 | F. 高校卒業後 |

30 中部大学案内図

本学までの交通機関

- ・ JR中央本線「神領」^{じんりょう}駅下車。
 - ①普通列車に乗車してください。快速列車は停車しないので注意してください。
 - ②神領駅北口から名鉄バス中部大学線（片道210円）を利用してください。所要時間は約10分です。
- ・ なお、JR高蔵寺駅からの公共交通機関（名鉄バス「中部大学」行）を利用される方は、時刻表を十分確認してください。



※受験生・付添者は、キャンパスプラザを控室として利用できます。



中部大学

〒487-8501 愛知県春日井市松本町 1200 番地 TEL (0568) 51-5541
ホームページ <https://www.chubu.ac.jp/> E-mail koho@chubu.ac.jp

中部大学は、よりよい環境対策をめざし、エコキャンパスとして、大学全体で取り組んでいます。